



東陽の旋風 かぜ ～自律協働貢献～

令和7年2月14日（金）No.41 発行
文責：松本 卓也

確かな学力の育成に向けて Part5 ～県・市学習状況調査編～

11月29日（金）・12月2日（月）に実施しました熊本県および八代市学力・学習状況調査。今回は、学習状況調査の結果についてお知らせします。

【6つの指標】：これまで課題が大きかった生活・学習習慣に関する項目（熊本県参考指標：①学習意欲・②発信力・③理解度）、八代管内重点指標：①発信力、②学習習慣、③規範意識）について、八代管内のすべての学校で課題意識を共有し、学力向上に向けた取組を推進することが求められています。



指標	質問内容	実施	1年生	2年生	3年生
県① 学習意欲	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。	R6.12	61.6 ▼	80.0 △	
		R5.12		58.3	92.3
県② 発信力	自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。	R6.12	61.5 △	50.0 ▼	
		R5.12	71.5 △	58.4 ≡	61.6 △
県③ 理解度	授業の内容はよくわかりますか。（国語）	R6.12	69.2 ▼	90.0 △	
		R5.12		75.0 ▼	76.9 ▼
	授業の内容はよくわかりますか。（数学）	R6.12	69.2 ≡	70.0 △	
		R5.12		75.0 △	69.3 △
	授業の内容はよくわかりますか。（英語）	R6.12	76.9 △	70.0 △	
		R5.12		75.0 △	76.9 △
八代① 発信力	学校生活の中で何回ぐらい、自分の意見を発表したり、先生の質問に答えたりしていますか。	R6.12	53.8 △	60.0 △	
八代② 学習習慣	学校の授業以外で、週に何日ぐらい勉強していますか。	R6.12	69.2 △	80.0 △	
		R5.12	92.3 △	83.3 △	53.8 △
八代③ 規範意識	クラスの人がふざけたり、おしゃべりをしたりして、授業に集中できないことがありますか。	R6.12	61.5 △	90.0 △	
		R5.12	61.5 △	58.3 △	46.2 ▼

※ R5.12 実施は昨年度の県・市学習状況調査

※数値は本校生徒の肯定値 ※△、▼は県または全国肯定値に対し、「プラスを△、マイナスを▼」で表示

授業における「発信力」や数学・英語での「理解度」、家庭での「学習習慣」の質問に対して、非常に肯定的な回答が見られました。反面、1年生の「理解度（国語）」と「学習意欲」、2年生の「発信力（発表の工夫）」に課題があることがわかりました。課題改善を図るため、これまでの取組（学び合いが生まれるなかまづくり、授業における学習リーダーの活用・定着確認の徹底）に加え、①正答率3割未満の生徒に対する個に応じた指導・習熟度別指導の拡充、②相手を意識した発表の在り方について、東陽小学校の先生方と連携を図りながら取組を進めていきたいと考えています。ご家庭でもお子様の授業中のようすについて話題にしていいただければ幸いです。

「一人ぼっちのいない学校」を目指して ～後期人権集会～

12日（水）、後期人権集会を行いました。最初に生徒会長のIさんから「一人ぼっちのいない学校づくり」について提言を行い、5班に別れてグループワークを行いました。①イメージを膨らませよう～「一人ぼっちのいる学校」と「一人ぼっちのいない学校」、②「一人ぼっちのいない学校」を目指して私にできることを考えよう、③スローガンをつくろう、の各活動に、一人一人が思いを出し合いながら合意形成をしていきました。発表のまとめとして、生徒会長のIさんが、「考えてくださってありがとうございます。今日、出たスローガンは今年の生徒会スローガンの一部として使わせていただきます。これからもみんなで「一人ぼっちのいない学校」を創っていきましょう！」との力強いメッセージがありました。人権を尊重する仲間としてのつながりを深めた素晴らしい人権集会でした。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）